

東吾妻町

社協だより

第20号

令和3年7月20日発行

この広報誌は、赤い羽根募金の助成を受けて発行しています。

編集発行／社会福祉法人 東吾妻町社会福祉協議会

〒377-0802 東吾妻町大字川戸233番地1(本所)

TEL0279-68-2772 FAX0279-68-0051

〒377-0303 東吾妻町大字新巻320番地4(東支所)

TEL0279-59-3266 FAX0279-59-3207

ホームページ <http://higashiaga-shakyo.jp>

高齢者等配食サービス事業

高齢者等が地域で自立した生活を営むための支援として、5月6日から新たに始まりました。

(関連記事5ページ)

山野会長から高橋新会長へバトンタッチ

新 会長 が 決定

6月18日開催の理事会において役員改選が行われ、山野進会長の後任に高橋眞理事が新会長に選出されました。会長の任期は令和5年6月開催の定時評議員会終結時までの2年間となります。

高橋新会長はJAあがつま役員を退任後、保護司に任命されました。令和元年6月から本会の理事に就任し、現在2期目。「地域福祉発展のため誠心誠意取り組み、町の福祉向上に貢献したい」と就任の挨拶を行いました。

山野前会長は平成29年6月に会長に就任され、2期4年間会長を務め退任されました。



たかはし まこと 高橋 眞 新会長

新役員体制がスタート

●理事・監事

NO.	役職	氏名	住所	選出区分	備考
1	会長	高橋 眞	原町	学識経験者	再任
2	副会長	大塚 くに子	新巻	民生委員児童委員協議会	再任
3	理事	水野 文廣	原町	民生委員児童委員協議会	再任
4	理事	小泉 猪代治	厚田	民生委員児童委員協議会	再任
5	理事	茂木 つる江	植栗	ボランティア連絡協議会	再任
6	理事	茂木 伸一	植栗	社会福祉事業経営団体の役職員	新任
7	理事	根津 光儀	郷原	町議会文教厚生常任委員会	再任
8	理事	加藤 俊夫	原町	町行政職員	再任
9	理事	町田 仁一	原町	学識経験者	再任
10	理事	石村 文明	三島	学識経験者	新任
11	理事	橋爪 友子	本宿	学識経験者	新任
12	理事	古瀬 公江	箱島	学識経験者	新任
1	監事	角田 隆紀	五町田	町監査委員	再任
2	監事	青柳 はるみ	新巻	町監査委員	再任

※任期は、令和3年6月18日から令和5年6月の定時評議員会終結時まで

●評議員

NO.	氏名	住所	選出区分	備考	NO.	氏名	住所	選出区分	備考
1	鳥山 茂樹	箱島	自治会役員代表	新任	11	山田 佳代子	原町	ボランティア連絡協議会	新任
2	松井 秀之	小泉	自治会役員代表	新任	12	小池 叔子	萩生	民生委員児童委員協議会	再任
3	加辺 茂	原町	自治会役員代表	新任	13	入江 貴代子	岩井	社会福祉事業経営者	再任
4	高橋 啓一	三島	自治会役員代表	新任	14	小池 さつき	大柏木	行政職員	再任
5	高橋 本司	須賀尾	自治会役員代表	新任	15	田中 春美	岩井	保健・医療関係者	再任
6	水出 榮治	岩下	老人クラブ連合会	新任	16	唐澤 忠雄	五町田	学識経験者	再任
7	丸山 和子	須賀尾	母子団体	再任	17	桑原 三七次	郷原	学識経験者	新任
8	小泉 喜彦	厚田	知的障害者家族会	再任	18	田村 巧一	原町	学識経験者	再任
9	茂木 国彦	植栗	戦没者遺族団体	新任	19	小山 ふじみ	大戸	学識経験者	新任
10	石田 由美子	岡崎	更生保護団体	新任	20	福原 禧男	奥田	学識経験者	再任

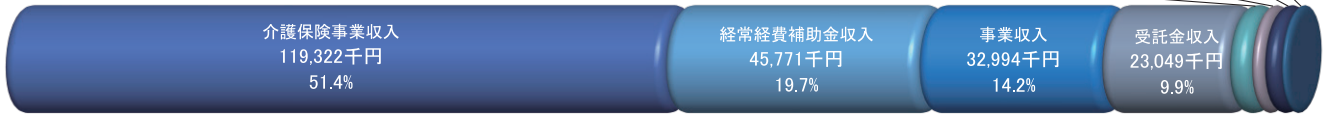
※任期は、令和3年6月18日から令和7年6月の定時評議員会終結時まで

●評議員選任・解任委員会

NO.	氏名	住所	選出区分	備考	NO.	氏名	住所	選出区分	備考
1	角田 豊	五町田	外部委員	新任	4	青柳 はるみ	新巻	監事	再任
2	菅谷 光重	郷原	外部委員	再任	5	丸山 和政	須賀尾	事務局員	再任
3	小林 康行	三島	外部委員	再任					

※任期は、令和3年6月18日から令和7年6月の定時評議員会終結時まで

収入 232,310 千円



支出 232,310 千円



令和3年度 事業計画

重点目標

1. 経費の節減と財源確保を軸とする財務状況の改善
2. 地域福祉活動計画の策定により地域福祉活動の新たな枠組みでつくるサービスの企画実施
3. 次世代人材の確保と法人の安定運営の基盤整備
4. 介護保険サービスの安定供給と経営の合理化

地域福祉事業

1. 法人運営事業

監事による監査の実施及び理事会・評議員会の適正な運営により法人経営の透明性を確保します。また、地域福祉活動事業の見直しや介護保険事業、公益事業の適正な管理を行い住民に信頼される組織運営を目指します。

2. 地域福祉活動事業

各種制度や社会資源を活用し、地域の住民が主体的に活動できる環境を構築するため関係機関との連携を強化し柔軟に対応します。

3. 福祉対策事業

各事業の趣旨を理解し、事業の目的を達成できるよう関係機関と連携し、事業運営に取り組みます。

4. 共同募金配分金事業

共同募金運動の周知と啓発に努め、その配分金を財源として多様な主体との協働により地域の様々な福祉課題の解決に向けた福祉活動を推進します。

5. 社明募金配分金事業

東吾妻町における「社会を明るくする運動」の事務を担い、犯罪・非行の防止と罪を犯した人が地域社会に復帰することに理解を求める運動を支援します。

6. 生活福祉資金等貸付事業

低所得者や高齢者・障害者等を対象に、必要に応じ生活困窮者自立支援事業と連携し、群馬県社会福祉協議会の実施する生活福祉資金貸付事業の窓口として、資金の貸付や必要な相談支援を行います。地元民生委員と連携を取りながら、安定した生活が送れるよう支援を行います。

7. 日常生活自立支援事業

群馬県社会福祉協議会からの委託を受け基幹社協として主体的に取り組みます。また、要支援者の意思を尊重し、関係機関と連携を取りながら必要なサービスを提供することで要支援者が地域の一員として安心して日常を過ごせるよう継続的に支援を行います。

介護保険等事業

1. 訪問介護事業

本所、支所共に収益の改善を最優先とし、効率的な運営とするためサテライト事業所の設置を検討します。また、訪問介護員の確保と安定的なサービス提供体制を整えます。

2. 通所介護事業

<デイサービスセンター水仙>

新規利用者の確保に向け、サービス内容の充実と職員の資質向上に努めます。また、地域住民との交流や情報発信を行い魅力ある施設づくりに取り組みます。

<東吾妻町すこやかセンター福寿草>

指定管理者として、施設の安全管理に配慮し安全性の確保を図り、より安心して利用できる地域住民に信頼される施設づくりに取り組みます。

3. 居宅介護支援事業

介護保険サービスの提供に留まらず、地域福祉活動等を活用し、在宅生活がより快適に送れるよう利用者本位の介護計画を作成します。

4. 障害者自立支援事業

近年需要が高まりつつあるこのサービスを積極的に実施し、障害者に対する訪問介護サービスを地域に定着させます。

5. 軽度生活援助事業

介護予防の観点から介護保険相当のサービスを提供し、在宅生活を支援します。

6. 生きがい活動支援通所事業

通所介護施設の利用により地域社会との接点を保ちながら在宅生活を支えます。

シルバー人材センター事業

活動を通じ高齢者が一人ひとり自立し、生涯現役を目標に地域の中で居場所と生きがいをもって暮らせる町づくりの一助となるよう積極的に取り組みます。

生活困窮者自立相談支援事業

個々の生活困窮者等からの相談に応じて、関係機関と連携し一体的かつ横断的支援を推進します。

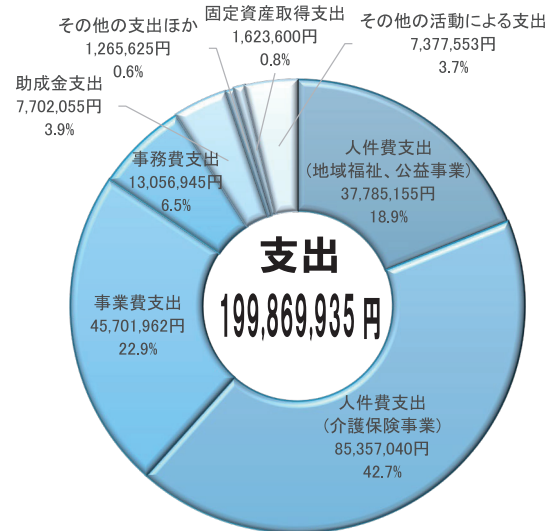
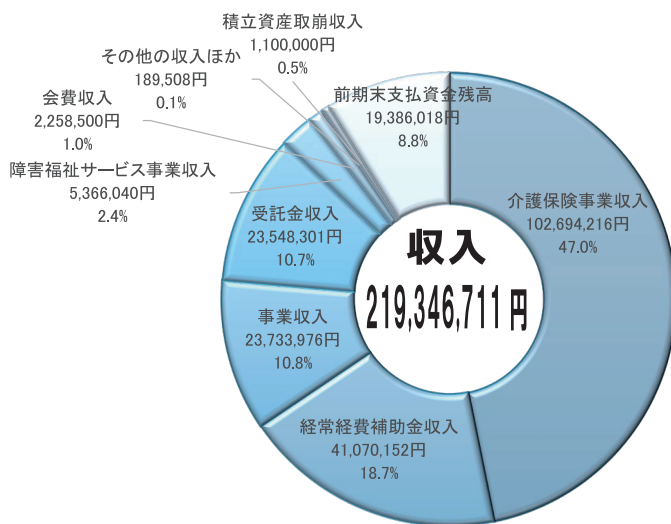
社協会費のお願い

地域福祉事業の充実を図るための資金として、社協会費の納入をお願いしております。ご理解ご協力をお願いいたします。(会費：1世帯 500円)

社明募金にご協力ください

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です。各世帯へ封筒募金による個別募金をお願いしております。ぜひご協力をお願いいたします。

令和2年度 決算



貸借対照表 (法人全体)

(単位:円)

資産の部			負債の部		
区分	当年度末	前年度末	区分	当年度末	前年度末
流動資産	36,121,329	33,829,559	流動負債	16,644,553	14,443,541
固定資産	128,919,618	123,590,654	固定負債	95,113,980	87,515,030
基本財産	33,662,273	35,328,252	負債の部合計	111,758,533	101,958,571
その他の固定資産	95,257,345	88,262,402	純資産の部		
			基本金	2,000,000	2,000,000
			基金	1,165,473	2,057,000
			国庫補助金等特別積立金	0	0
			その他の積立金	8,181,000	7,100,000
			次期繰越活動増減差額	41,935,941	44,304,642
			(うち当期活動増減差額)	△2,387,701	△9,608,773
			純資産の部合計	53,282,414	55,461,642
資産の部合計	165,040,947	157,420,213	負債及び純資産の部合計	165,040,947	157,420,213

令和2年度 事業報告 (主たる事業)

1. 地域福祉事業

- **地域福祉活動事業 [675 千円]**
 - ・ ボランティア支援、協議体への参画、福祉教育ほか
- **福祉対策事業 [9,011 千円]**
 - ・ 福祉バス運行、紙おむつ給付事業、各種貸出事業ほか
- **共同募金配分金事業 [1,733 千円]**
 - ・ 歳末慰問、いきいきサロン、新入学児童贈呈事業
- **社明募金配分金事業 [76 千円]**
 - ・ 社会を明るくする運動支援、団体助成
- **生活福祉資金貸付事業 [131 千円]**
 - ・ 資金貸付(特例貸付含む)、償還指導
- **法人運営事業 [32,079 千円]**
 - ・ 法人全体の適正運営、社協会費ほか
- **日常生活自立支援事業 [3,300 千円]**
 - ・ 福祉サービスの利用手続き、日常的金銭管理の支援

2. 介護保険事業

- **訪問介護事業 [27,057 千円]**
 - ・ ホームヘルパー訪問
- **通所介護事業 [60,215 千円]**
 - ・ 通所介護施設経営 (①デイサービスセンター水仙、②東吾妻町すこやかセンター福寿草)
- **居宅介護支援事業 [17,988 千円]**
 - ・ ケアマネジャーによる利用プラン作成等
- **障害者自立支援事業 [4,004 千円]**
 - ・ 障害者に対する介護サービス

3. 公益事業

- **シルバー人材センター [27,859 千円]**
 - ・ 会員数 67 名、受案件数 766 件
- **生活困窮者自立相談支援事業 [6,740 千円]**

新型コロナウイルスの感染拡大により、地域福祉活動の多くが影響を受けました。要支援者と支援者(社協やボランティアなど)の関係性が薄れないよう県や町が発出する情報を精査し、感染対策を十分に施したうえで、可能な限り事業の継続を図りました。しかし、対面での活動や大勢の町民が集まる機会が失われたため地域福祉活動の大きな進展は見られませんでした。また、介護保険事業では、利用者の介護度や利用回数の増減を要因とする変化がそれぞれの事業で見られました。新型コロナウイルス感染症への対策を十分講じたうえで事業を中断することなく実施し、利用者への影響を最小限に抑えることができました。収支については、前年度に比べやや改善されたものの新型コロナウイルス感染症対策費用が増えたこともあり、約600万円のマイナスとなり、7年連続で赤字決算となりました。

高齢者等配食サービス事業

●事業内容見直し、新たに開始

令和3年5月から配食サービスが内容を新たに始めました。以前は夏期を除いた月に1回無料で実施していましたが、虚弱や障害、疾病等の理由で調理が困難な方、または周囲へ協力が得られない安否確認が必要な方に、地域で自立した生活を営むための支援として、週に2回自己負担をいただき実施することになりました。

この事業内容の見直しは昨年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を中止した期間を使い、1年かけて様々な方のご協力を得て進めました。ご尽力いただきました協議体や民生委員児童委員、ボランティアの皆様、ありがとうございます。

5月は利用者14名が決定しました。利用者からは「買い物に行けないので助かる」、「人と話せて嬉しい」、「楽しみに待ってるよ」と喜びや感謝の言葉をたくさんいただいております。

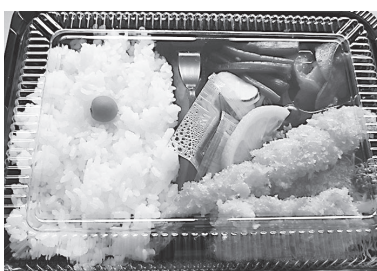
●利用条件

利用については、次の条件にいずれも該当される方が利用できません。

- ・町内在住の70歳以上の単身世帯または高齢者世帯など（ただし、会長が認められた場合はこの限りではありません。）

- ・虚弱、障害、疾病などの理由により食事の調理が困難な方、または協力者への依頼ができない安否確認が必要な方

※事業の利用を希望する方は、申請書の提出と健康状態等に関する聞き取り調査を受けていただく必要があります。



→ 配食弁当の一例

●生活支援サポーターの募集

お弁当のお届けは生活支援サポーターが担っていますが、地域によっては人手が不足している所があります。月に数回でも構いませんので活動してみませんか？登録お待ちしております。

☎ 68-2772 担当：上原・茂木

協議体レポート

第1層生活支援コーディネーター

茂木 恭子

生活支援体制整備事業の取り組みを平成29年6月に始め、今年度で5年目になります。昨年度から今年度にかけては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議を行うことが思うようにできない状況が続きましたが、群馬県の警戒度が下がっている時に開催時間を短くすることや、広い会場を利用するなど工夫しながら会議を開催してきました。

協議体の会議の中で検討してきた地域資源マップについては、今年の2月に完成しました。「構成員の方々の努力が形になり地域の資源が見える化された」と担当者として大変嬉しく思いました。

今後も「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる社会の実現に向けて基盤整備を推進する」ことを目標に協議体構成員のチームワークで頑張っていきます。

サロンの紹介



理学療法士による軽体操

平沢地区ふれあいサロン

＜代表 大前和義＞

6年前、地区の敬老会で提案し、運営に携わる3名の協力者と共にスタートしました。内容は、お茶のみ・雑談・社協から借りてきた輪投げ・玉入れで競った後、買って来た弁当や時には手作りうどんや和やかに昼食です。

また、保健センターの出前講座、理学療法士の講座、町のバスを借りて工事中のハッ場ダム見学も行いました。どれも社協の支援がないとできないことばかりです。

現在は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止していますが、皆が楽しみにしていますので、条件が整えば次第再開したいと思っています。

郡内社協災害協定締結へ

吾妻郡内の町村社協は災害時における相互支援について、災害時支援に関する協定書を交わしました。

この協定は、自然災害などにより、吾妻郡内の住民生活に支障が生じ、被災住民の支援が必要となった場合、被災地の町村社協と被災地以外の町村社協及び吾妻郡社協が協力し合い、連携を図りながら社協の専門性を活かした相互支援活動が円滑かつ迅速に展開できるように締結されたものです。

災害ボランティア



災害により、被災地の町村社協で支援が必要となった場合、吾妻郡社協が中心となり、郡内の町村社協へ協力を要請します。これにより職員
の派遣、ボランティアセンターの運営、支援活動に必要な物品・資機材の提供、関係機関との連絡調整などの支援にあたります。

協定書の締結に伴い、災害時におけるスムーズな支援活動ができるよう平時からの吾妻郡内町村社協との情報交換や職員研修及び訓練が求められます。



リニューアルした送迎車

福寿草の

送迎車をリニューアル

すこやかセンター福寿草では、利用者を安全でかつ快適に送迎するため、送迎車（ワゴン車）を買い替え、4月に納車されました。

この送迎車は、車椅子が2台乗車できるほか、寝たきりの状態でも移動できるストレッチャー対応の仕様となっております。これにより利用者への負担軽減と要支援者から要介護者まで幅広い受入れが可能となります。

これからも身体状況に合わせた適切な通所介護サービスが提供できる施設を目指します。

坂上小学校で

福祉教育を実施

東吾妻町立坂上小学校の4年生8名を対象に車いすと高齢者疑似体験を実施しました。初めての体験に終始興味津々。介助する側とされる側を体験し、改めて当事者の気持ちを考えていただく時間となりました。



高齢者疑似体験で豆搗み

人事異動

●4月1日付

▽訪問介護員 相京輝美

●6月1日付

▽庶務係長 清水時雄

(ティサービスセンター水仙管理者)

▽ティサービスセンター水仙

管理者 塚本美加子

ご寄付ありがとうございました

受付期間：令和3年1月～6月

敬称は略させていただきます。

●現金

中之条ロータリークラブ

●使用済み切手

関谷ボランティア

●その他

中之条ロータリークラブ、松の木ふれあいサロン、富澤たつ江、中村啓次、中澤金吾

●エコキャップ・プルトップ等

東吾妻町婦人会、日赤清掃メンバー、吾妻中央高校JRC部、坂上小学校、同和発條(株)、箱島分館、五町田分館、大戸友遊会、田吾作、おしゃべりサロン、宮崎企画、竹渕みさ江、小林勝三、小林勝昌、篠原せつ子、樋口貴信・順子、青木恵子、富澤 清、よみがえれ東吾妻

東吾妻町社会福祉協議会職員採用試験について

令和4年度に採用する職員の採用試験を実施します。

●職員採用予定人員

- ①訪問介護員 2名
町内の利用者宅へ訪問、身体介助及び生活介助等
- ②デイ介護員 2名
デイサービスでの入浴介助等介護業務等
- ③看護師 2名
デイサービスでの利用者の健康管理等
- ④介護支援専門員 2名
介護サービス計画(ケアプラン)の作成等

●受験資格

- ①・②：昭和51年4月2日以降に生まれた方で介護福祉士又は介護職員初任者研修を取得(修了)しているか、令和4年3月31日までに取得(修了)見込みの方
 - ③：昭和57年4月2日以降に生まれた方で看護師又は准看護師の資格を取得しているか、令和4年3月31日までに取得見込みの方
 - ④：昭和57年4月2日以降に生まれた方で介護支援専門員の資格を取得しているか、令和4年3月31日までに取得見込みの方
- ※①～④のいずれも日本国籍を有し、普通自動車運転免許(AT可)を有するか、令和4年3月31日までに取得見込みの方

●試験日程

- ・期日：令和3年9月28日(火)
- ・内容：面接及び作文試験
- ・会場：東吾妻町社会福祉協議会

●採用日

令和4年4月1日

●申込方法

市販の履歴書(写真貼付)に希望する職種を記入し写真1枚を加え、介護福祉士、介護職員初任者研修修了者、看護師、准看護師及び介護支援専門員の資格をお持ちの方はそれぞれの資格証の写し及び健康診断書の写しを添えて本会へ持参又は郵送してください。

●受付期間(土日祝を除く)

令和3年9月6日(月)～9月15日(水)
(受付時間：8:30～17:30)

●勤務先

東吾妻町社会福祉協議会本所又は東支所

●労働条件等

【初任給】
150,600円(高校卒)
163,100円(短大卒)
182,200円(大学卒)

※ただし、基礎学歴取得後経験のある方はその年数に応じて調整されます。その他給与規程の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当及び期末手当などを支給します。

●勤務時間

- ①を受験の方：原則7:30～21:00までの連続する8時間(休憩時間1時間を除く)
- ②～④を受験の方：原則として8:30～17:30(休憩時間1時間を含む)

●休日

週休2日制

●休暇等

就業規程により、年次有給休暇、特別休暇、介護休暇、育児休暇などがあります。

●問い合わせ先

☎68-2772 担当 丸山・白石

シルバー人材センター

新規会員 随時募集中!!

シルバー人材センターでは会員の体調面を考慮し、熱中症の危険がある9月末までの期間、以下の熱中症対策を実施します。

●内容

作業時間1時間の内、10分程度を水分補給のための休憩時間とします。
※上記休憩の他、30分以上の休憩を取った場合は作業時間に含めないこととします。

●その他

熱中症の症状や体調不良があった場合は、作業を中断させていただく場合があります。ご不便をおかけして申し訳ありませんがご理解ご協力をお願い致します。
(☎68-0135 担当 上原)

母子寡婦会

東吾妻町母子寡婦会では、町内の母子(父子)家庭の親と子の交流を深めながら、児童の健全育成と母子家庭等の自立促進を図ることを目的に「親子ふれあい交流事業」を下記のとおり予定しています。

●期日

令和3年10月28日(木)

●場所

東京ディズニーランド

●その他

詳しい内容は、9月に発行される町広報で改めて掲載する予定です。
※新型コロナウイルスの感染状況により、中止の場合があります。

(☎68-2772 担当 清水)

スポット

今号から発足7年目を迎えた「東吾妻町ボランティア連絡協議会」に加盟する7団体にそれぞれスポットをあて、各会長にお話を伺います。

まずは

ボランティア会やまぶき



会長 茂木つる江さん(植栗)
(東吾妻町ボランティア連絡協議会長)

「みんなで築いたボランティア」

私がボランティアを始めたのは、今から20数年前です。ボランティアという言葉がまだ、今のようには近ではない頃、町社協からのボラン

ティア募集に初めて参加したのがきっかけです。

私が入会している「ボランティア会やまぶき」はデイサービスでの入浴介助を始め、配食ボランティア、友愛訪問品製作、福祉まつりの開催など町社協が実施する事業のお手伝いを主な活動内容として誕生しました。

私が、長くボランティア活動を続ける中で一番印象に残っていることは、2011年3月11日に発生した東日本大震災により、福島県南相馬市からの避難者を町で受け入れた際に、避難所ボランティアとして避難者に寄り添って善意溢れる多くの会員と活動したことです。近年、全国各地で大規模災害が相次いで発生していますが、被災地では様々なボランティアが大活躍しています。

ボランティアとは、自ら進んで社会活動に無償で参加し、周囲と協力しながら笑顔で優しく声をかけ、相手の方を尊重することだと思っています。ボランティアに、年齢は関係ありません。誰でも無理なくできると思います。

今はまだ、新型コロナウイルスが終息しないため、思うように活動ができませんが、できることから少しずつ活動をしていきたいと思っています。

職員紹介



あいきよう てるみ 相京輝美ヘルパー

私が介護の仕事をしたと思ったきっかけは、祖母の介護が必要となった際、何もしてあげることができなかつたので、少しでも知識を身につけて関わることができたらと考え、介護職の道を選びました。

施設から仕事を始め、心配や戸惑いもありましたが、利用者様の「笑顔」や「ありがとう」の言葉をいただきこの仕事を選んでよかったと思います。

その後、ご縁がありましてホームヘルパーとして働かせていただき10年になります。ヘルパーの仕事は、利用者様のお宅に一人で伺いサービスを提供します。身体介護(入浴介助・オムツ交換等)や生活援助(調理・掃除・買い物等)、心身障害者への支援等様々です。玄関で挨拶するといつも笑顔で迎えてくれ、「来てくれてありがとう」の言葉には元気をもらいます。

求人情報

●訪問介護員(ホームヘルパー)

〔利用者宅へ訪問、身体介助及び生活助等〕
・形態…パート職員
・人数…1名
・資格…介護職員初任者研修修了者 介護福祉士 ※いずれか

●デイ介護員

〔入浴介助等介護業務〕
・形態…パート職員
・人数…1名
・資格…介護職員初任者研修修了者 介護福祉士 ※いずれか

●看護師

〔デイサービスでの利用者の健康管理〕
・形態…パート職員
・人数…1名
・資格…看護師又は准看護師

※詳細はお問い合わせください
☎ 08-1-2772 担当 丸山・白石

日々のサービス中は、利用者の表情や動き、食事の摂取量など体調面も意識しながら支援にあたり、何か変化があった時は家族や支援者と連絡をとり合い、対応していくことを心掛けています。

ヘルパー訪問の際は、昨年から続く新型コロナウイルスの感染予防として万全の対策を講じてサービスを提供しています。自粛期間が続きますが、これから先の明るい未来を考え、今をお互いに支え合っていたらと思います。

利用者様がこれからも笑顔で一日でも長く在宅生活が送れるよう、お手伝いさせていただきますと思います。